

「国土交通省 公共事業コスト構造改革プログラム」

【施策名：（１）工事コストの低減 ４）工事実施段階での合理化・規制改革等 ⑰建設副産物対策】

## 排水工工事で生じた掘削土砂を有効利用しコスト縮減

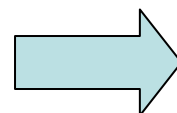
工事名：宮崎空港用地造成（排水工）工事

概要：排水工工事で生じた良質の掘削土砂を一時的に仮置きし、盛土材等に再利用することにより他工事での購入土砂量を削減。

効果：

- 有効利用した土砂の量は約450m<sup>3</sup>あり、仮にこれを購入した場合、約1.0百万円のコストを縮減。
- 新規土砂購入が削減され、環境にもやさしい取り組みである。  
(縮減額 1.0百万円、縮減率 約0.9%)

土砂仮置場、積込状況



他工事  
盛土箇所での再利用